

学生優秀発表賞：選考基準ガイドライン 2020

発表の科学的な到達度が標準程度あることを確認した上で、評価を行う。

それ以上の科学的到達度については、評価の対象外とする。

ポスター発表は審査のために学生優秀発表賞審査セッションを設ける。ポスター発表のコメント機能による質疑応答は審査対象に含みません。

下記の項目について各審査委員が評価を行い、委員会において受賞を選定する。

発表態度：

十分な声量で明瞭に説明しているか？ 熱意をもってわかりやすく説明しているか？

(口頭)

制限時間を守って発表しているか？

時間オーバーには厳しく

(ポスター)

学生優秀発表賞審査セッションにおいて

時間制限には寛容に。

ただし、研究説明が長く、質疑応答の時間がゼロの場合はダメ。

自身の発表時間に不在なのはダメ。

発表内容：

学生自身が研究の重要性について理解できているか？

必要な文献を引用しているか

データや理論式などから論理的に結果を導いているか

質問に対して自力で適切に解答できているか？

発表資料：

図表、資料は丁寧に準備されているか？

文字が小さすぎたりしないか？煩雑すぎないか？

予稿は実際の発表内容をよく説明しているか？

(口頭) スライドは枚数が適切で見やすいか？

(ポスター) 説明なしでもわかりやすい構成になっているか？